

平成29年7月 斐伊川水系水質情報

平成29年7月(宍道湖:12日・中海:13日採水)				単位:mg/l(Chl-a: μg/l)						
項目	層	S-3(宍道湖湖心)		N-6(中海湖心)			米子湾中央部			
COD	全層	3.8	△ やや低い	3.2	△ 平年並み	4.8	△ 平年並み			
全窒素	上層	0.43	△ 平年並み	0.36	○ 良好(平年並み)	0.44	△ 平年並み			
全リン	上層	0.043	△ 平年並み	0.035	△ 平年並み	0.052	△ 平年並み			
Chl-a	上層	23	△ 平年並み	9.0	△ 平年並み	10	△ 平年並み			
塩化物イオン	上層	3,700	× やや高い	12,800	× やや高い	11,400	× やや高い			
	下層	3,710	△ 平年並み	17,800	× やや高い	13,100	△ 平年並み			
溶存酸素	上層	8.4	やや低い	7.8	やや低い	11.1	平年並み			
	下層	7.6	平年並み	2.4	やや低い	8.1	平年並み			

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	4.6	やや下降	3.2	横ばい	4.2	横ばい
全窒素	上層	0.44	横ばい	0.34	横ばい	0.40	横ばい
全リン	上層	0.044	横ばい	0.041	横ばい	0.050	横ばい

宍道湖の透明度は1.1mから1.5mに上昇。中海の透明度は3.5mから2.6mに下降し、良好。米子湾の透明度は2.1mから2.0mと横ばい。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の2倍	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値	×	<やや高い>
10年間平均値	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値	○	<良好> ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	◎	<かなり良好> <やや低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍		<かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化… 横ばい

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%